

2025年6月26日

各位

東京都港区六本木一丁目6番1号  
SBI ウェルネスバンク株式会社

## アイ・ピース株式会社との iPS 細胞バンキング推進に向けた 業務提携について

SBI ホールディングス株式会社の子会社である SBI ウェルネスバンク株式会社(本社：東京都港区、代表取締役：北尾 吉孝、瀧川 拓郎、以下「SBI ウェルネスバンク」)は、提携医療機関である、医療法人社団 T.O.P.ドクターズ 東京国際クリニック(所在地：東京都千代田区、院長：高橋 通、以下「東京国際クリニック」)が、アイ・ピース株式会社 (I Peace, Inc.、本社：米国カリフォルニア州パロ・アルト、創設者・CEO：田邊 剛士以下、「アイ・ピース」) と個人向け iPS 細胞バンキング「MyPeace」の推進に向けた活動を開始したことをお知らせいたします。

今回の提携は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において大阪ヘルスケアパビリオンに協賛している SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）と、アイ・ピースとの協力関係をもとに実現いたしました。

SBI ウェルネスバンクが提供する健康管理支援および予防医療サービスと、アイ・ピースが持つ世界最高水準の iPS 細胞作製・保管技術を組み合わせ、従来にない新たな価値をもつ予防医療サービスの提供を実現すると共に、SBI ウェルネスバンクの提携医療機関である東京国際クリニックをはじめとした医療ネットワークを活用し、iPS 細胞を活用した先進医療への備えをこれまで以上に多くの方々にお届けしてまいります。

個人向け iPS 細胞バンキング「MyPeace」は、近い将来に実現が見込まれる iPS 細胞由来再生医療やパーソナライズド医療に備えて、本人の細胞から作製した iPS 細胞を長期保管するサービスです。アイ・ピースが提供する iPS 細胞は、厚生労働大臣の製造許可・承認を受けた国内施設で製造されており、米国 FDA の基準にも準拠した高度な品質管理体制のもとで作られています。すでに iPS 細胞技術を活用した再生医療や創薬研究は実用段階に入りつつあり、一部の治療領域では既に臨床応用が開始されています。したがって MyPeace を通じて個人の細胞を作製し保存しておくことは、これまでは考えられなかった近未来の医療への新しい備えとなります。

今後はSBIウェルネスバンクが築いてきた医療連携を通じて、MyPeaceを推進し、予防医療と再生医療を融合させた包括的な健康サポートを提供してまいります。更には、大阪・関西万博における取り組みのみならず、両社は協力して、医療の主流が「治療」から「予防・備え」へとシフトする時代において、一人ひとりが自身の健康と未来に主体的に向き合える社会の実現に貢献してまいります。

#### SBIウェルネスバンク株式会社の概要（2025年6月1日現在）

商号	SBIウェルネスバンク株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内9F
代表者	代表取締役会長 北尾 吉孝、 代表取締役社長 瀧川 拓郎
主な事業内容	健康管理支援サービス事業、ウェルネス関連コンサルタント事業

#### アイ・ピース株式会社の概要（2025年6月1日現在）

商号	I Peace, Inc.
所在地	Palo Alto, CA, USA
代表者	田邊 剛士
主な事業内容	1) 医療用・研究用iPS細胞およびiPS細胞由来各種体細胞の製造、 2) 個人向けiPS細胞製造・保存サービスの提供（マイ・ピース）

SBIウェルネスバンクでは、今後も健康支援を目的とした「人生を豊かにするための新しい提案」を、提携パートナーと共に行ってまいります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ：

SBIウェルネスバンク株式会社 営業部 03-5220-2483